

レッサーパンダの出産と育児

池田綾香¹, 太田真琴¹
¹よこはま動物園

当園で飼育しているレッサーパンダ (*Ailurus fulgens*) のうち, No.21: 雌 (2015年6月26日生まれ) とNo.22: 雄 (2016年6月24日生まれ) は2021年1月からペアリングを行った. 同年6月出産では出産後まもなく1頭は死亡. もう1頭は育児放棄したため, 人工哺育へと切り替えるも, 骨格形成不全により死亡した. なお, 死因に関しては遺伝に起因する骨形成不全症の可能性が示唆された. 翌年, 再度同ペアにて繁殖を行い, 2022年7月に2回目の出産を迎えた. 出産直後は一時子から離れ, 生後1週間が経つ頃に頻繁に連れ回しを行うなどの, 通常の出産ではみられない行動がみられたものの, 自然哺育での生育を続ける. 子は低体重という課題はあるものの, 給餌方法の工夫などで徐々に体重を増やし, 健康面に大きな問題なく, 現在まで生育している.